

池上通信機

ヘッド分離型カメラ スタジオ、天気など多彩な運用



UHL-X40

池上通信機は、小型軽量「UHL-X40」を開発した。10月発売。光学系分離型の4K HDマルチパーパスカメラ。光学部(カメラヘッド)と映像処理部(レンズ)とを分離し、カメラヘッドを小型・軽量化、低消費電力化した製品。スタジオ運用では、グローバルシャッターパンチルトやロボティクスを組み合わせることで撮影の省人化を図ることができる。高解像度な天気カメラや災害時の情報カメラとして利用でき、ハウジング実装にも適している。

夜間の超高感度カメラと併用できる。タリホックス(オプティクス)の装着が可能。グローバルシャッターCMOSセンサーを使用し、ローリングシャッターで生じる映像歪みを抑制する。B4マウント。HDと4K出力できる。HDで運用を始め、環境が整った後に4Kに切り替えることも可能。

10月9日、10日の2日間、米ニューヨークで開催された「NABショー」に「UHL-X40」を出展した。

リーデル スマホからインカム操作 スマートパネルのソフト版

リーデルコミュニケーションズは「バーチャルスマートパネル(VSP)」を発表した。

同社「E200シリーズスマートパネル」のソフトウェアバージョンで、iPhoneやAndroidのモバイルデバイスでリモートでのインカム操作に利用できるようにする。

インカムプラットフォーム「ARTIST」を「O24」とシームレスに統合し、キー数は拡張可能。管理プラットフォーム「ステージ」によりセ

キュアにユーザー認証できる。リモートでのサポート機能も提供する。同社はバーチャルインカムシステムを進めるとしている。

ソフトウェアベースの音声プロセッシングエンジン「SAME (Smart Audio Mixing Engine)」も発表した。低遅延の音声処理と自動化が特徴で、出力までの信号経路を短縮できる。

9月にオランダ・アムステルダムで開催された機器展示会「IBC2024」で発表した。

INISOFT 複数言語の字幕をAI生成 ライブ配信向けサービス

援で複数言語の字幕を生成し配信する機能「INIAI字幕タイトル」を開発。ベータ版の提供を始めた。

同社は、韓国で開発されるK-POPライブの配信を手掛けてきた。同製品はコンサート中のアーティストの会話に、効果的に字幕をつけられるよう開発した。日本語、韓国語、英語、中国語、タイ語など12言語に対応する。

11月に開催される「インターBBE 2024」で同製品をデモする。

ジャパンマテリアル 「コブライツサイン」対応 重量検知センサーを発売

サインネージ映像を制御

ジャパンマテリアルは、おおよびシェルフタイプオランダのNexmosのキットを発売した。同社が取り扱うサインネージプレーヤー「コブライツサイン」と併用し、棚に置かれた対象物の重量を検知してサインネージ映像を切り替える。小売店などの陳列棚に簡単に設置できるような設計されている。

異なる複数の商品が棚に陳列されている場合、棚上の重量の変化からどの商品が手に取られたのか(ピッキングアップ)あるいは棚に戻されたのか(プレースバック)を検出して、マウスコンピューター セッター 2206V)を

AI対応ビジネスノート インテルの最新CPU搭載

マウスコンピューター

コブライツサインにトリカされて検出した重量差から、棚上の商品の数をカウントすることもできる。

いずれもオーサリングソフトウェア「コブライツサイン」でトリカ設定する。ピックアップ・活用することもできる。

「MousePro G4」シリーズに、AI性能が向上したプロセッサを搭載。マイクソフトが提供する「Copilot+PC」に将来的に対応する。約946gとG4シリーズで最も軽量。

人気ゲーム「護縁」 の推奨PCを販売

これからパソコンゲームを始めたいユーザーに「NEXTGEAR」から2機種を販売する。



MousePro G4

韓国NCSソフトが提供するオンラインゲーム『護縁(ヘン)』の推奨パーツを発売。マウスコンピューター「NEXTGEAR」から2機種を販売する。推奨要件となるCPU、プロセッサ、メモリ、ストレージ、GPU、RAM、グラフィックボード、ストレージの推奨要件を満たし、19万円台から用意している。

アストロデザイン ウェアラブルカメラを披露 CEATEC2024に出展



ACW-P6000

アストロデザインは、15-18日に千葉市・幕張メッセで開催される「CEATEC2024」に出展する。東京都立産業技術研究所(中企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業)の成果として、ローカル5G対応ウェアラブルカメラ「ACW-P6000」をおよび、IPカメラ映像の収録やリアルタイム視聴が可能なマルチデバイスギャザリングプラットフォーム「SP-5200」を展示する。

アストロデザインは、15-18日に千葉市・幕張メッセで開催される「CEATEC2024」に出展する。東京都立産業技術研究所(中企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業)の成果として、ローカル5G対応ウェアラブルカメラ「ACW-P6000」をおよび、IPカメラ映像の収録やリアルタイム視聴が可能なマルチデバイスギャザリングプラットフォーム「SP-5200」を展示する。

アドビ コンテンツ保護と認証を 支援するアプリを発表

アドビは、無料のウェブアプリケーション「アドビコンテンツ保護と認証」を発表した。コンテンツ作成者の権利を保護し、不正使用からコンテンツを保護することができる。クリエーターはこれにより自身の作品の真正性を維持し、不正使用からコンテンツを保護することができる。企業や組織から賛同を得ている。

アドビは、無料のウェブアプリケーション「アドビコンテンツ保護と認証」を発表した。コンテンツ作成者の権利を保護し、不正使用からコンテンツを保護することができる。クリエーターはこれにより自身の作品の真正性を維持し、不正使用からコンテンツを保護することができる。企業や組織から賛同を得ている。

IBC2024 レポート ③

欧州最大規模の国際放送機器展「IBC2024」がオランダ・アムステルダムで9月13-16日に開催され、幅広い分野における制作システムや多様な通信ネットワークに対応した新製品を各社が披露した。前々号、前号に引き続き、各社の主な展示内容を報告する。

LiveU 高い費用対効果を実現 スポーツ制作システム発表

小規模の中継でも利用可能

設立18周年を迎えたLiveUは、新たな技術「スポーツロケーション」として、動的かつインテリジェントにモバイルネットワークを切り替えられ、いつでもどんな場所でも高い伝送パフォーマンスを実現する技術「LiveUIQ (LIQ)」を発表した。

これは、どのような通信ネットワークでも動作する独自のユニバーサルeSIMおよび、大規模なネットワークパフォーマンスロケーションに基づいたクラウドベースの意思決定エンジン、パフォーマンスの変化を表示するLiveUアナリティクスから成る。

また、費用対効果を重



LiveU

アストロデザイン 8KからHD4系統切り出し 信号処理技術を活用した製品群



アストロデザイン

アストロデザインは、技術を活用した製品を提案した。「IP4042」は、1つの8Kフィードから切り取り出力する。各映像の動きをプログラムすることもでき、効率的な制作を可能にする。

「TR5004」はSRTに対応したポータブル伝送装置。ライブ制作した映像をその場でクラウドにアップするのに利用できる。送り返しやリターン、インカムもサポートする。高解像度動画カメラ「AB4000」は8192x8192ピクセルのイメージセンサーを搭載し、VR映像などの制作に適する。

多彩なコーデック、プロトコルを接続し、円滑なワークフローを整備するためのシステムからは、12G-SDIオーディオモニター「AM382」に変換する「SDI705」(Dante)「AM77」などを展示した。

「3829」(ST2111)は、12G-SDI-HDMI2.1の相互コンバーター「IA1567」、HDMI2.1をHDMI2.0x4系統モニター「AM382」に変換する「SDI705」(Dante)「AM77」などを展示した。

「M500794」は、12G-SDI-HDMI2.1(4K60)に対応するモデル。3G-SDI、HDMI4K30に対応する製品と合わせて使うことで、IP環境を容易に構築できる。

高品質で手ごろなディスプレイ製品として、HDMI/3G-SDIデュアルディスプレイを出展した。HDMI-SDI入力に対応し、2つの独立した7型FTLCDディスプレイを搭載。3Uスペースにラックマウントできる省スペース型。

HDMI/3G-SDIに対応する17.3型IPS液晶ディスプレイも新製品として展示した。

Cobalt Digital MVにIP対応シリーズ追加 多彩な形式を一括で監視

Cobalt Digital (コバルトデジタル)は、マルチビュー製品に、IP対応の「UltraBlue IP-MV」シリーズを追加した。



Cobalt Digital



キヤノン

圧縮/非圧縮にかかわらずさまざまなIPストリームの映像信号を一括して監視ができる、ソフトウェアベースのIPマルチビュー。入力可能なIPプロトコルは多岐に渡り、圧縮方式の伝送では、RISTやSRTをはじめUDP/RTP/P/FEC、RTMP/RTSP/HLSに対応する。

SMPTE ST2110の非圧縮伝送や、JPEG-XS (将来対応)、NDI (将来対応) の入力も可能。

テキストのオーバーレイやクロック表示、入力パケットエラー時

EOS C400 小型軽量な筐体による高い機動性を実現しながら EOS C400と同じ 6Kフルサイズセンサー とSDIを含む充実した インタフェースを装備

「EOS C80」は小型軽量な筐体による高い機動性を実現しながら、EOS C400と同じ6KフルサイズセンサーとSDIを含む充実したインタフェースを装備。

「EOS C80」は小型軽量な筐体による高い機動性を実現しながら、EOS C400と同じ6KフルサイズセンサーとSDIを含む充実したインタフェースを装備。



EIZO



MuxLab

SDIとIPのブリッジ機器 MuxLabが提案 ST2110環境構築が容易に

カナダのMuxLab (マックスラボ)は、SDI/HDMI信号をST2110環境に伝送するための機器を展示した。「M500775」は12G-SDI新製品として展示した。

HDMI/3G-SDIに対応する17.3型IPS液晶ディスプレイも新製品として展示した。

「M500794」は、12G-SDI-HDMI2.1(4K60)に対応するモデル。3G-SDI、HDMI4K30に対応する製品と合わせて使うことで、IP環境を容易に構築できる。

高品質で手ごろなディスプレイ製品として、HDMI/3G-SDIデュアルディスプレイを出展した。HDMI-SDI入力に対応し、2つの独立した7型FTLCDディスプレイを搭載。3Uスペースにラックマウントできる省スペース型。

HDMI/3G-SDIに対応する17.3型IPS液晶ディスプレイも新製品として展示した。